

目次 CONTENTS -

| | |
|-------------------------|---|
| 特集 病院長に就任して | 1 |
| 特色ある診療内容：診療科 部門紹介 整形外科 | 2 |
| 岐阜大学病院 診療案内 | 3 |
| 岐阜大学病院の個人情報保護について | 3 |
| 位置図 岐阜バス岐阜大学病院行き系統 路線図 | |
| 病院へのアクセス 病院駐車場のご案内 | 4 |
| 患者様へのサービス 医療福祉センターの紹介 | 5 |
| 岐阜大学病院 患者の権利宣言 患者様へのお願い | 5 |
| 食事の大切さ 2 | 6 |
| 患者様のご意見について | 6 |
| 病院統計 | 6 |

病院の理念と基本方針

あなたとの対話が創る信頼と安心の病院

基本方針

1. 患者様中心のチーム医療を提供します。
2. 人間性豊かな医療人を育成します。
3. 高度先進医療の研究・開発・提供を実践します。
4. 地域医療への積極的参加と連携強化を図ります。

特集

病院長に就任して

岐阜大学医学部附属病院長 森脇久隆



岐阜大学医学部附属病院長
森脇久隆

岐阜大学医学部附属病院が、環境に恵まれ、また岐阜大学のメインキャンパスでもある現在の地に新築・移転して以来、ちょうど2年が経ちました。この間、地域の皆様をはじめ関係各位のご支援を受け、高度先進医療を提供する特定機能病院として、その機能をフルに発揮できるようになって参りました。

さて大学病院は本来、教育・研究・診療を三本柱としますが、診療面で本院には三つの大きな特徴があります。第一はトータル・インテリジェント・ホスピタルです。光ファイバーを介した高速ネットワークが病院中に張り巡らされ、それこそ入院ベッドの枕元まで到達しています。このネットワークはリアルタイムでの情報交換によって診療を全面的にサポートするのみではありません。たとえばベッドにいながらにして自分の診療情報や予約状況を見たり、翌日の食事を予約できるなど、入院中のアメニティーは従来の病院と次元が違う所まで向上しました（もちろんコンピュータに慣れていらっしゃる方には職員がお手伝いします）様々な病室のバリエーションをはじめ、あらゆる面で10年先を先取りした病院であり、将来の見本・お手本とみなされています。

第二は高度救命救急センターです。最も高度な三次救急を主任務とし、24時間体制で稼働しています。規模も医師30名、看護師80名と全国最大規模です。また岐阜県とは「防災ヘリコプターの医師搭乗に関する協定」を締結し、県下唯一のドクターヘリ基地となっています。年間50回を越える出勤実績など救急医療における任務のみでなく、たとえば消防士に対する救急救命措置の講習など地域全体に対する教育機関としても大変重要な役目を果たしています。さらに各診療科についても専門医資格を有する医師を多数配置し、平成16年度に新規更新された医療機器を用いて、最新・最高度の医療を受けることができるシステムです。

第三は昨年指定された「難病医療拠点病院」と現在指定手続きが進行中の「がん診療連携拠点病院」です。難病、がんについて各医療機関からコンサルテーションを受け、情報・研修を提供するのが任務です。またこれらの病気を診療する上で、最後の砦ともなります。

高齢・少子化の時代を迎えた現在、地域の医療体制も大きな変革の時期を迎えています。適切な医療をどこでもスピーディーに受けることができる社会を目指し、医療施設の役割分担がさらに加速します。その中、本院は大学病院として、特定機能病院として、ハード・ソフト両面でますます充実して参ります。

特色ある診療内容：診療科・部門紹介

- 整形外科 -

厚生労働省による国民生活基礎調査では腰痛は第1位を占め、2位は肩こり、3位は手足の関節痛と整形外科に関わる症状が上位を占めます。整形外科は、四肢、脊椎など運動器疾患の診断、治療、リハビリテーションを幅広く行っています。高齢者社会の到来と共に外来患者数、手術患者数は増え、整形外科の中にも多くの専門領域（subspeciality）ができてきました。小児整形外科、腫瘍外科、リウマチ関節外科、脊椎脊髄外科、末梢神経外科、手の外科、マイクロサージャリー、形成外科、外傷外科、スポーツ整形外科、骨粗鬆症、リハビリテーションなどです。現在、大きく4つの専門診療班に分け、以下に示すような『診療活動』を行っています。

【脊椎・脊髄班】

脊髄症、後縦靭帯骨化症（頸椎・胸椎）に対する前方除圧固定術、椎弓形成術
リウマチ性頸椎病変に対する再建手術
腰部脊柱管狭窄症、脊椎すべり症に対する椎体間固定術（TLIF、PLIF）
脊椎・脊髄腫瘍に対する腫瘍摘出、脊椎再建手術
側弯症、後弯症に対する変形矯正手術
骨粗鬆症性椎体圧潰に対する脊椎短縮術
脊椎感染症に対する二期的手術



【関節・外傷班】

人工関節（股、膝、肩、足）手術、再置換術
変形性股関節症に対する関節温存手術
変形性膝関節症に対する高位脛骨骨切り術
同種骨移植による関節再建術
骨関節感染症に対する距骨垂全摘術
スポーツ障害に対する内視鏡視下手術
創外固定による脚延長術

【骨軟部腫瘍班】

悪性骨軟部腫瘍に対する持続動脈内注入化学療法
悪性骨軟部腫瘍に対する患肢温存手術
骨軟部腫瘍の遺伝子解析
骨軟部腫瘍に対する凍結治療
骨腫瘍に対するラジオ波治療

【手・形成外科班】

遊離血管柄付き複合組織移植術（皮膚、筋、骨、関節、神経、爪など）を用いた各種組織欠損、機能障害に対する再建術
四肢の形成手術（先天奇形を含む）
肘、手、指関節等の小関節に対する手術（内視鏡手術を含む）
人工肘関節 人工指関節
切断四肢（指）再接着術
腕神経叢損傷に対する再建術



外来診察日一覽

凡例 ○:初診 再診 ○:初診 △:再診 休:再診

| 診療科 (臓器別名) | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|-------------------|----------|-----------------------|---|---|-----------------------|---|
| 内科 | 消化器内科 | ○ | ○ | △ | △ | △ |
| | 循環器科 | △ | △ | △ | 休 | △ |
| | 腎臓内科 | ○ | △ | △ | 休 | △ |
| | 呼吸器科 | △ | △ | △ | 休 | △ |
| | 血液・感染症内科 | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 東洋医学 | ○ <small>午前のみ</small> | △ | △ | ○ <small>午後のみ</small> | △ |
| | 糖尿病代謝内科 | ○ | △ | △ | △ | △ |
| | 免疫・内分泌内科 | ○ | △ | △ | △ | △ |
| | 神経内科・老年科 | △ | △ | △ | 休 | △ |
| 外科 | 心臓血管外科 | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 呼吸器外科 | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 消化器外科 | △ | ○ | △ | △ | △ |
| | 乳腺外科 | △ | ○ | △ | △ | △ |
| | 甲状腺外科 | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 腎移植外科 | △ | △ | △ | △ | △ |
| 成育医療科(女性科 産科 婦人科) | △ | △ | △ | △ | △ | |
| 整形外科 | ○ | △ | △ | △ | △ | |
| 脳神経外科 | △ | △ | △ | △ | △ | |
| 眼科 | △ | △ | 休 | △ | △ | |
| 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | △ | △ | 休 | △ | ○ | |
| 皮膚科 | △ | 休 | △ | ○ | △ | |
| 泌尿器科 | ○ | △ | △ | △ | △ | |
| 精神神経科 | △ | △ | △ | △ | △ | |
| 小児科 | △ | △ | △ | △ | △ | |
| 放射線科 | △ | △ | △ | △ | △ | |
| 麻酔科・疼痛治療科 | △ | △ | 休 | △ | △ | |
| 歯科口腔外科 | △ | △ | △ | ○ | △ | |
| 総合診療部 | △ | △ | △ | △ | △ | |

診察日は、変更する場合がありますのでご了承ください。

受付時間 / 診察開始時間 / 休診日

初・再診受付：8：30～11：00

診察開始時間：9：00～

休診日：土日曜日、祝祭日、年末年始

外来受診の方法

初診の患者様は、1階ホールに設置の記載台にて診療申込書に必要事項を記入いただき、保険証を提示の上初診窓口で受付をします。受付後、それぞれの診療科をご案内します。再診の患者様で予約なしの方は、再診窓口にて当日の予約をし、それぞれの診療科受付へお越しくください。

予約のある患者様は直接2階の総合受付又は当該診療科の受付へお越しくください。受付では、診察券を提示いただきます。受付担当職員が診察券を受付機に通すことによりそれぞれの診療科の受付が完了します。

受付完了後は、各診療科診察室前でお待ちください。

各診療科診察室前の大型のディスプレイに、患者様の番号が表示されましたら診察室にお入りください。

予約診療

当病院は、基本的に再診は予約制となっています。初診で受診され、次回の診察が必要な場合には、医師が診察直後に患者様と相談の上、次回の診察日及び診察時間を設定し予約します。会計窓口で会計処理の際、診察券の裏面に次回診察日時が印刷されます。次回予約がなくて、再度診察を希望される場合は、予約センター(058-230-6123～6125)にお電話いただき、診療予約を取っていただくこととなります。

予約がなくても、直接来院されて、再診窓口にて当日予約を取ることも可能ですが、この場合は当日に担当医が不在で、別の医師となることもあります。なお、初めて本院を受診される方及び本院の他の診療科を初めて受診される方は予約はできません。

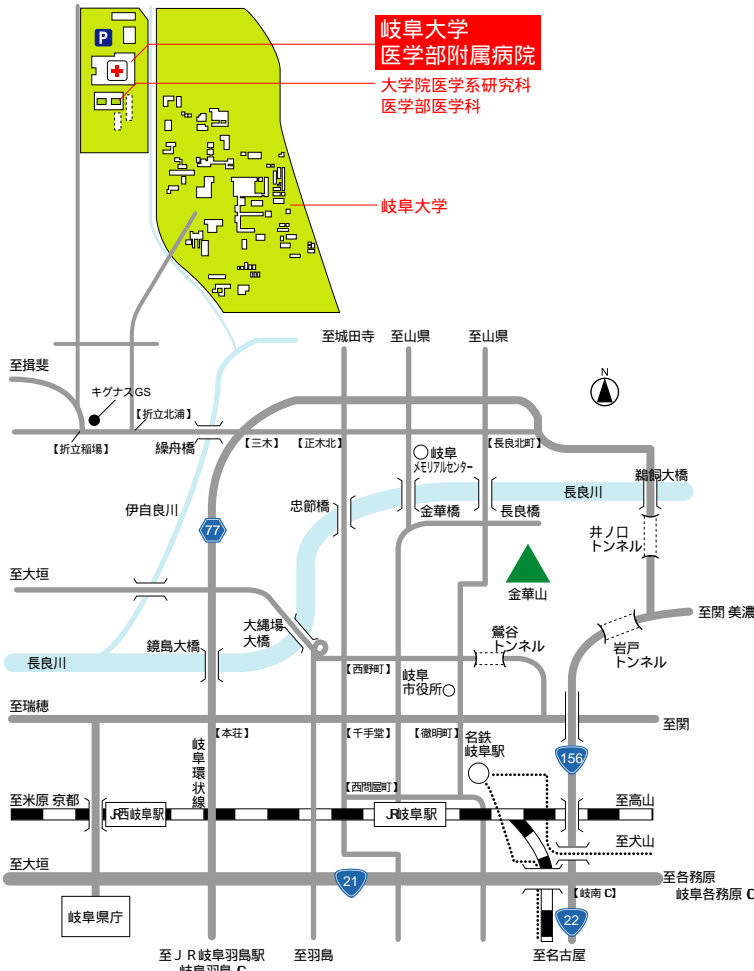
岐阜大学病院の個人情報保護について

当病院では、患者様が診療をお受けになることに伴い、診療に関する記録を作成・保存しておりますが、この記録には患者様の個人的情報が多く含まれています。

この取扱いについては、平成16年4月に「個人情報保護方針」を宣言し、これによる院内規程等を整備し、患者様の個人情報の適正な取扱いについて院内への周知徹底を図っています。

つきましては、当病院における患者様の貴重な個人情報を含む記録を、医療機関として、また、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたく、患者様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

位置図



病院へのアクセス

鉄道をご利用の方

JR東海道線で「岐阜駅」下車
名古屋鉄道名鉄本線で「名鉄岐阜駅」下車

バスをご利用の方

岐阜バス

岐阜大学病院線・岐南町線で「新岐阜バスターミナル、JR岐阜駅」乗車、岐阜大学病院下車 所要時間 30～40分

運賃：新岐阜・岐阜駅から 310円)

タクシーをご利用の方

JR岐阜駅、名鉄岐阜駅から約 20分
約 3,000円)

病院駐車場のご案内

本院では、約 500台が駐車できる外来患者駐車場を用意しています。

【駐車整理料金等】

○外来患者様：受診日当日 ……**無料**

○入院患者様：入・退院日当日 ……**無料**

「会計窓口等」で駐車整理券を提示し、受診されたことの確認を受けてください。

確認の時間・場所

平日 8時 30分～17時 15分（1階会計窓口）
その他の時間（1階夜間受付）

○一般外来者（面会お見舞い付き添いほか）

入構から 30分まで ……**無料**

入構から 30分を超え 90分まで ……**200円**
90分を超えたら 1時間ごとに 100円を加算。

ただし、その額が 500円を超えることとなる場合は 500円

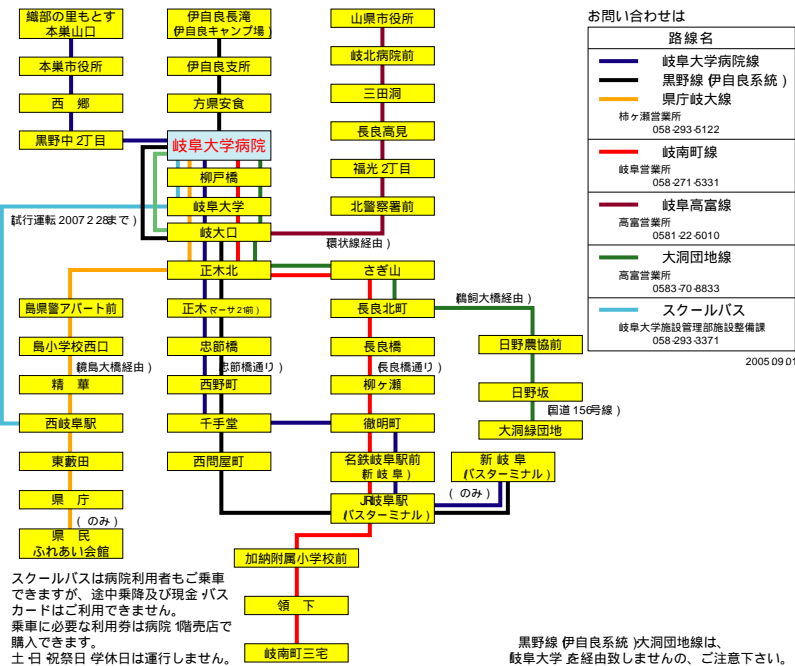
入構から 24時間を超える場合 ……**500円**
に 24時間までごとに 500円を加算した額

なお、入院中に駐車されている場合（入退院日当日を除く。）は、1日あたり 500円の駐車整理料金をお支払いいただくこととなります。

〔注意〕

駐車整理料金は、現金または病院内で販売されているサブ（IC）カードで精算願います。現金での料金精算には小銭が必要となりますので、あらかじめご用意願います。（1万円札・5千円札・2千円札は使用できません。）

岐阜バス岐阜大学病院 系統・路線図



病院広報 鵜舟第 8号

平成 18年 6月発行

発行 / 岐阜大学大学院医学系研究科医学部情報委員会附属病院部会

〒501-1194 岐阜市柳戸 1番 1 TEL(058)230-6000(代表)

岐阜大学病院ホームページアドレス <http://www.med.gifu-u.ac.jp/hospital/>



患者様へのサービス

医療福祉支援センターの紹介

医療福祉支援センターでは、表に示す患者様やご家族からの医療・心・看護・臨床検査・服薬・栄養・医療福祉・医事相談をお受けしています。

医療福祉支援センターは、病院玄関近くにあり、7人のスタッフがお待ちしております。

なお、なるべく事前に相談日時を電話等で予約の上、お越しいただきますようお願いいたします。その他、医療機関からのFAXを介した患者様の診療予約（午前8時30分から午後7時まで）も行っています。

| 相談内容 | 相談時間等 | 相談内容等 |
|--------|--------------------------|--|
| 医療相談 | 8:30~12:00 | 通院中・入院中の患者様とご家族の医療に関する相談 |
| 女性専門相談 | 予約制 (月曜日の14:00~16:00) | 女性医療スタッフによる健康相談 |
| こころの相談 | 予約制 | 療養に関する心理的・社会的な相談 |
| 看護相談 | 13:00~16:00 | 患者様とご家族の療養についての相談、在宅看護・退院に伴う相談 |
| 臨床検査相談 | 13:00~16:00 | 検査に伴う各種の情報提供支援 |
| 服薬相談 | 13:00~16:00 | くすりに関する情報提供と服薬相談 |
| 栄養相談 | 13:00~16:00 | 生活習慣病予防などの食事に関する支援 |
| 医療福祉相談 | 8:30~16:00 | 医療費・生活費などの経済的問題や社会福祉制度の相談 療養生活、転院、退院に伴う相談 |
| 医事相談 | 8:30~17:00 | 公費負担相談、各種証明書などに関する申請手続きの相談 |
| 苦情、要望等 | 8:30~17:00 | 診療についての苦情、要望等の受付 |

医療福祉支援センター TEL 058-230-7033 FAX 058-230-7035

岐阜大学病院 患者の権利宣言

私たち岐阜大学病院職員は、患者様意思決定ができない場合は、親権者又は保護者が、自らの意思と選択のもとに、最善の医療を受ける以下の権利を有することを確認し、ここに宣言する。

- 1 最善の医療を公平に受けること
- 2 病気や診療内容について、納得できるまで説明を受け、自分の希望や意見（同意・選択・拒否）を述べること、また、そのことにより何ら不利益をこうむらないこと
- 3 別の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くこと
- 4 本院の手続きにそって、自分の診療記録を見ること
- 5 医療スタッフ（学生を含む）の名前・資格・役割を知ること
- 6 個人情報機密が保持され、承諾なく第三者に開示されないこと
- 7 臨床治験などの開発途上にある医療について、十分な情報提供を受けた上で参加の意思決定を行うこと

患者様へのお願い

私たち医療スタッフが、患者様の権利を尊重し、最善の医療を提供するため、次のことについてご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 ご自身の健康状態について、できるだけ詳細に、正確に私たちに教えてください。
- 2 理解できない治療内容は、納得できるまで質問してください。
- 3 迷惑となるような行為や病院職員の診療業務の妨げとなるような行為をしないでください。なお、迷惑行為や診療業務の妨げになる場合は、診療をお断りさせていただく場合があります。
- 4 病院の規則をお守りください。
- 5 大学病院の使命である教育・研究にご協力ください。

生体支援センター栄養マネジメント部門 田村孝志



生体支援センター栄養
マネジメント部門
田村孝志

さて、前号では、あなたにとっての食事の位置づけ（食事観）はという問いかけでした。今号では、個人にとっての食事観を左右する要因となる「食を取り巻く環境」について考えてみましょう。

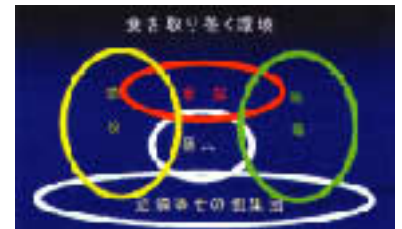
人は成長していく過程の中で習得した様々な知識や技術によって食に対する意識あるいは食事観を形成していきます。その最小単位は家庭であり、また、その家庭を取り巻く外的な要因としては日常生活の環境や社会環境が同時に存在し、地域による食品、料理、調理方法の特性についても影響を受けることとなります。

子供は家庭生活における親の関与によって幼児期、小学、中学、高校を経て食の自我が確立し、大学、就職の中で食の自立を行っていきます。そして結婚という形で別々の食事観を持ったもの同士が融合し新しい食事観を形成する家庭という環境を持つこととなります。特に食への自我が確立する時期には、高学歴社会への対応による塾に通うための個食や24時間好きな時間に好きなものが手に入るという現在の社会環境も大きく関与しています。

職場の環境をとらえても職務内容が現場作業なのかデスクワークなのか、また、営業職なのか管理職なのかという立場によっても食事の摂り方は左右され、単身赴任であるとか通勤時間が長いというように食べたいものが決まった時間に食べられない、食べたいものが調理ができないというような要因も個人の食生活を左右します。

このように、食を取り巻く環境は個人とその最小単位の家族及びその家族を含めた狭い地域とさらに大きな一般社会に分類することができます。これらの関わりは単独で存在するものではなく、相互に密接な関係をもっているのです。

一度、自分を取り巻く食に対する環境を意識してみましょう。



>>患者様のご意見について

さわやかサービス委員会

患者様のご意見をお聞きするために、各病棟及び外来棟の各所に「ご意見箱」を設置しています。

ご要望、改善事項等がありましたら、ご意見をお聞かせください。

お寄せいただいたご意見ご要望については、さわやかサービス委員会で検討し、病院の方針を決定の上、外来棟玄関に設置の掲示板等で患者様に回答させていただきます。

ご意見の中から

病棟エレベータの扉の開閉時間が早すぎて、車椅子利用者が乗り降りの際利用し難い。とのご指摘

(回答) 車椅子ご利用の患者様にはご迷惑をおかけしました。扉の開閉時間が短すぎたきらいがあるため最長15秒間の「開」に設定いたしました。ゆっくりとした乗り降りが可能と思われます。一般の患者様でお急ぎの場合は「閉」ボタンを押していただければその段階で閉まりますので適宜ご利用ください。

病院統計

| 区 分 | | 平成 16年度 | 平成 17年度 |
|--------|---------|---------|---------|
| 入院 | 1日平均患者数 | 461人 | 531人 |
| | 病床利用率 | 76.0% | 87.7% |
| | 平均在院日数 | 19.6日 | 18.0日 |
| 外来 | 1日平均患者数 | 1,035人 | 1,201人 |
| | 患者紹介率 | 49.2% | 54.8% |
| 手術件数 | 1ヵ月平均 | 261件 | 348件 |
| 救急搬送件数 | 1日平均 | 5.1件 | 4.6件 |



病院広報 鵜舟第8号

平成 18年 6月発行

発行 / 岐阜大学大学院医学系研究科医学部情報委員会附属病院部会

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1 TEL(058)230-6000(代表)

岐阜大学病院ホームページアドレス <http://www.med.gifu-u.ac.jp/hospital/>